

WEB倉商新聞

5月の出来事

定期戦



五月八日、第六十六回定期戦が行われ、時代が平成から令和へと移り変わり、新しい時代のスタートに勝利を収めるため、両校とも全力で定期戦に臨みました。開会式で行われた応援合戦では、全校生徒が一丸となり声を出し、選手達を応援しました。結果は惜しくも一点差で敗れてしまいましたが、次の勝ちにつながるものになったはず。



3年生にとつては最後の定期戦。選手達は全校生徒の思いを胸に悔いの残らないよう全力で戦い、応援する側も選手達を全力で応援し、白熱した試合が繰り広げられ、会場は熱気に包まれました。



どの部も「攻めの倉商」の合言葉通り一戦一戦精一杯戦い抜き、全校生徒に感動をあたえてくれました。普段あまり見ることのない少し違う友達の姿に応援に力が入った人も多かったように見受けられました。